

嫉妬のレメディ Lach. Hyos. Nux-v.

George Vithoulkas 「Classical Homeopathy for Anxiety & Jealousy」より

ビソルカスは嫉妬のレメディとして、他にApis. Med. Ign. Sep. Stram. Calc-sulph. Gallium-acidumをあげています。ここでは代表的な3つのレメディについての講義の要約を紹介します。

Lachesis

精神/感情の症状:

- ・嫉妬深い。
- ・話題を変えながら饒舌に。ある主題から別の主題にジャンプします。
- ・ヘビの恐怖、心臓病。

身体的症状:

- ・睡眠中に呼吸が停止し、窒息の恐怖で飛び上がる。
- ・坐骨神経痛は右側。
- ・睡眠中または睡眠後の喘息呼吸。
- ・左側を下にして横になると動悸がさらに悪化します。

肌は青みがかった紫色をしています。

一般事項:

- ・通常、心臓の関与を伴う左側の愁訴。
- ・左側を下にして寝ることは不可能です。
- ・痛みは波状に襲ってきます。
- ・痛みは左から右に進む場合があります。
- ・触れることに敏感です。
- ・きつめの襟には耐えられない。

モダリティ:

改善：月経が始まる時。

悪化：夜の睡眠の前後、おりもの、ほてり、ほてりを抑制すること、左側を向いて寝ること。

ラケシスの嫉妬は強い感情と情熱から来る嫉妬である

ラケシスの人はパートナーに非常に忠実

相手を自分のものだと感じている限り浮気などしない

強い所有感

相手に憑依するような感覚を持つ

相手が不貞の兆候を見せない限り相手のために尽くす

愛着・愛情に満ちた人

エロティックな要素

ラケシスはセックスを楽しむ

パートナーが異性と握手を交わしているところを見た瞬間に嫉妬が始まり苦悩が始まる

ラケシスはいつでもどんな状況でもエロティックな状態が発生するという可能性があると感じている

だからラケシスの母親は娘に対しても非常に嫉妬深い

父親にスキンシップしている娘に嫉妬する

ラケシスの母親は娘をひどく虐待することがある

たった3分間の遅刻の理由を、浮気してるんじゃないかと疑う

こんなことが本当に起こるわけがない。でもラケシスの心の中にだけ起きる

裕福な人を羨む

息子を羨む

嫉妬と羨望 自分に持ってないものを持っている人を羨む

マスターベーションをする傾向

自分の欲望の方がパートナーより強い場合、彼は浮気をするよりも自慰をするを選ぶ

それほどまでにパートナーへの愛着、執着が強い

猜疑心と非論理的な嫉妬はあらゆる規範を超えていて、偏執的。だから他の人と関係を結ぶことが難しい

例えば家族が自分を精神病院に入れようとしてるんじゃないかと疑う、など

猜疑心が強すぎるあまり性欲が減退してしまうこともある

Hyos.

精神的/感情的な症状:

- ・嫉妬深く、疑い深く、自分が毒殺されるのではないか、自分に対する陰謀があるのではないかと心配している。
- ・嫉妬からくる病気。
- ・饒舌、恥知らず、卑猥な行為。
- ・便尿、性器について、まったく恥じることなく、喜びをもって語る。
- ・強迫的な行動、常に1、2、3、1、2、3などと数えたり、言葉を繰り返したりするなど。
- ・水への恐怖。
- ・自分の性器を使って遊び、ベッドに横たわって太ももの間に手を置き、性器を触る。
- ・しかめっ面。
- ・落ち着きのない手、寝具をついばむ。

身体的症状:

- ・ twitching, jerking, spasm

ラケシスとヒヨスの嫉妬心の違いについて

ラケシスは嫉妬心を露わにする コントロールできない。そして劇場型の大きな騒ぎを起こす

ヒヨスは隠さなければならないと考えている。冷静さを保たなければならないと考えている
ラケシスは根拠はなくても相手は本当に浮気をしていると信じている。そしてその嫉妬心を示さないといけないと思っている

ヒヨスは嫉妬の表現はないが嫉妬の感情は非常につよい

ヒヨスは嫉妬心を隠して、相手を殺すことさえ考える 殺意を伴う嫉妬

「5歳の時、弟（3歳）が自分よりも両親に愛されていると感じていた。プールサイドで、弟の背中を押してプールに突き落とした。溺れるまで数分間お母さんに電話をしなかった」

殺したいという欲望

本当に殺すかどうかは関係ない

破壊の欲望がある

殺人願望

嫉妬は暴力的な激発を引き起こす

殴ってしまうことすらあるが、殴る理由が嫉妬であることを本人は認めないだろう。

→妄想性統合失調症になる可能性すらある

- ・自分の身体中を這う昆虫の想像
- ・自分を殺そうとする人々の姿を想像する
- ・自分を毒殺しようとしていると信じる 食事や薬を拒否する

Nux-v.

精神的・感情的な症状:

- ・イライラしやすい、喧嘩好き、競争心が強い、せっかち
- ・ワーカホリック、要求が厳しい
- ・こだわりがあり、物を特定の場所に置きたがる
- ・外部の印象、音、光、音楽に過敏

身体的症状:

- ・羞明（特に朝）
- ・消化不良、胃炎、十二指腸潰瘍 過食後の石の感覚
- ・便秘、効果のない衝動が続く
- ・膀胱炎は継続的に尿意を催し、その後数滴しか排出しない

一般事項:

- ・放蕩後の悪影響
- ・不眠、午前3時から4時の間に目が覚める。もう眠れない。
- ・性的欲求の増加
- ・欲望、香辛料、脂肪、アルコール、興奮剤
- ・寒がり、隙間風の影響を受けやすい

強い体質の持ち主

野心的、知的、機敏、有能、強い義務感、実用的で効率的、勤勉
労働倫理を非常に重視している

自立している

どんな困難や問題も努力と能力によって克服できるという暗黙の前提を持っている

最も難しいことの一つは限界を受け入れること、避けられない事態を受け入れること

プレッシャーに耐えるために刺激し続けたいといけない（アルコール、セックス、コーヒー、薬物など）

薬物の濫用をするが薬物に非常に敏感な面も持ち合わせる

Nux-v.も強い嫉妬心を持つレメディである

強い性衝動のあるレメディである

往来の道德の範囲を超える時がある 多くの浮気や不倫

自分が簡単に浮気や不倫をできるから、自分の姿をパートナーの中に見るのだ

自分が簡単にしているから、相手もするだろうと思い、その嫉妬に苦しむ

ナックスボミカも殴る